

# 各事業会社の環境配慮



## 水産事業・畜産事業

環境に配慮した商品の調達や、お届け先の環境負荷削減に貢献する商品の提供に注力しています。

### 環境に配慮した商品の調達・提供

#### 薬剤の使用を低減して養殖したえびの提供

2004年度は、給餌や薬剤の使用を低減した自然にやさしい養殖方法である「粗放養殖」で養殖されたえびの調達を開始しました。投薬による水質汚濁がなく、潮の干満を利用して収穫を行うこの養殖方法は、自然の力を存分に活かした養殖です。今後も、このように環境に配慮した方法で養殖されたえびの取り扱いを拡大していきます。



粗放養殖池(タイ)

#### 飼育時に薬剤を使用しない商品の提供

おいしさや安全・安心とともに、環境に配慮された畜産素材の取り扱いを拡大しています。その一つである「FAチキン(FA: Free from Antibiotics)」は、全育成過程を通じて抗生物質、合成抗菌剤を投与しない飼育方法を確立し、食品の安全性はもちろんのこと、土壌への影響低減などにも寄与しています。



FAチキンの養鶏場

### 生産時の環境配慮

#### (株)まるいち加工 小名浜工場でごみゼロを達成

ごみゼロの達成に向けて、各事業所において、廃棄物の分別の徹底やリサイクル業者への処理委託を進めています。

2004年度は、(株)まるいち加工 小名浜工場において、ごみゼロを達成しました。

また、各種廃棄物のリサイクル推進の取り組みの一つとして、従来生ごみとして廃棄されていた鮭の尾の部分、骨まで丸ごとシリーズ「尾の身」として商品化したこともごみゼロ達成に寄与しました。

#### 廃棄物の分別を徹底し、リサイクルを推進

横浜南プロセスセンターでは、廃棄物の分別ボックスを設置し、分別の徹底を図っています。外国人の方が多く働く同センターでは、分別手順などの表示に、ポルトガル語を併記しています。



分別ボックス



ポルトガル語を併記した分別表示

### 廃棄物削減につながる商品の開発／取り組み

#### リサイクルが難しい 蠟引き段ボールの使用を削減

蠟引き段ボールとは、湿ったり濡れたりして形が崩れないよう、紙に蠟を染み込ませて、水分をはじくように加工したものです。蠟引き段ボールをリサイクルする場合、蠟が不純物となり、それを取り除くための手間とコストがかかるため、お届け先で段ボールがリサイクルされず、廃棄物として処分されるケースが多くみられました。そこでニチレイフレッシュは、調達先に蠟引き段ボールの使用の廃止を要望し、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中華人民共和国から輸入しているえびや魚の包装用に使用していた蠟引き段ボールを廃止しました。現在、カナダ産のズワイガニ製品については、凍結時の容器として蠟引き段ボールを使用していますが、切り替えの方法を検討しています。

#### 生産や調理時にごみが出ない商品の開発 —「骨まで丸ごと」シリーズ

「小骨が多くて食べにくい魚を食べやすく」「従来食用とされず廃棄されていた部位がもったいない」——こうした思いを基点として、「骨まで丸ごと」シリーズを開発しました。骨まで丸ごと食べられるので、生産時や食卓から生ごみが発生せず、廃棄物の削減につながります。

現在「骨まで丸ごと」シリーズは、約60品が商品化されていますが、今後もさらなる新規商品開発、販売拡大を図ることで廃棄物の削減に貢献していきます。



「骨まで丸ごと」シリーズ きれいの竜田揚げ



「骨まで丸ごと」シリーズ にしんの照り煮

調達

生産

消費

